

水濡れから本を守ろう、本を救おう！

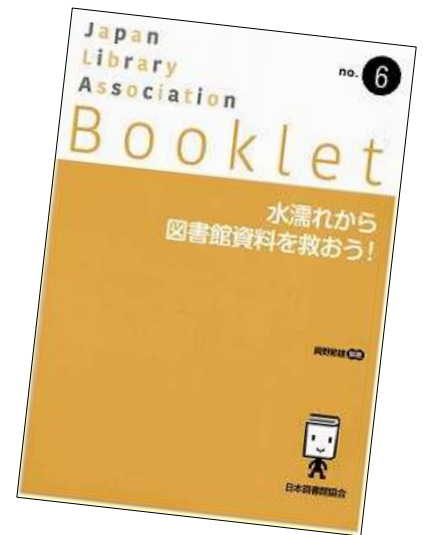
～災害多発の今、知っておきたい知恵と技～

講師：眞野 節雄 氏

J L A 資料保存委員長（都立中央図書館 勤務）

『水濡れから図書館資料を救おう！』編著者

JLA ブックレット 日本図書館協会 2019 年 10 月刊



日時：12 月 7 日（土）午後 6 時 30 分～9 時

会場：国分寺労政会館 第 3 会議室

国分寺駅南口徒歩 5 分

国分寺市南町 3 - 22 - 10 TEL:042 - 323 - 8515

参加費：500 円

事前申込不要：直接会場においでください。会員でない方も参加できます。

台風、水害で被害にあわれた方、図書館にお見舞い申し上げます。ここ数年、各地で地震、風水害、火山噴火などの自然災害が相次ぎ、日本が災害多発の国とあらためて実感します。この秋の度重なる台風でも、全国で約 100 館の図書館が水害にあいました。朝日（10/20）、日経（10/28）など各紙で図書館の被害と眞野節雄氏のアドバイスが取り上げられ、関心が高まっています。

眞野氏は都立図書館で長年、本の修復に携わってこられました。災害で資料が受ける被害には色々ありますが、想定するべき優先順位は圧倒的に水損＝水濡れだと指摘します。

東日本大震災の津波で泥にまみれ固まった本を、試行錯誤しながら、驚くほど復元できる技術を開発しました。講座では簡単な実技も交えて、予防対策から水濡れ資料修復法と心構えを学びます。

図書館職員だけでなく、市民一人一人が知っておくといざという時に役立つことです。ぜひプロの技を間近で見て、図書館や家での本の水濡れに備えましょう。

主催：特定非営利活動法人 共同保存図書館・多摩

●HP：<https://www.tamadepo.org/> 〒182-0011 調布市深大寺北町 1-31-18

●E-Mail：depo_tama@yahoo.co.jp （お問い合わせは、e-mail で♡）-